



## 第5回電磁界情報センター運営委員会でのご意見への対応

電磁界情報センター

2010.6.30 第6回運営委員会

	前回いただいたご意見(概要)	対処方針(案)
1	電磁界情報センターの理念に含まれる「中立な立場から」というのは、「科学的な立場から」とした方が適切なのではないか。	修正案を作成した。(添付資料参照)
2	情報調査事業については、調査委託先の能力を考慮して委託すべきである。	電磁界などの専門性が必要なものについては、委託先の能力を考慮した随意契約としている。(実施中)
3	データベースを着実に充実していくことが必要である。	平成22年度は、1,000件を登録する予定である。
4	報道対応では、記事配信元の通信社へのアプローチも必要である。	記者説明会を行う際には、通信社にも参加案内を送ることとしている。(実施中)
5	「電磁過敏症」の患者に対処するためには、専門機関や臨床医との連携も必要である。	平成22年度に検討を実施する予定である。
6	自動改札機なども市民が知りたい情報として必要である。	「電磁波セミナー」などで、必要に応じて説明している。(実施中)

2010.6.30 第6回運営委員会

1

電磁界情報センター JOIC

	前回いただいたご意見(概要)	対処方針(案)
7	電話対応は、相手が誰であっても、専門的に、かつ誠実に対応すべきである。	不明な点は曖昧にせず、必要であれば調査を行っている。参考書などを活用し、応対技術を磨いている。(実施中) 平成22年度に、支援システムを構築する予定である。
8	市民が容易に情報を得られるよう、有用なリンク先を示すべきである。	国内外の公的機関のリンク先を掲載した。(実施中)
9	ホームページも、閲覧しやすさという観点での見直しが必要である。	平成23年度以降に予定している大規模改良時に検討する。
10	情報が役に立ったかどうかなど、ホームページ閲覧者の意見をホームページから入手できるような仕組みも必要である。	(同上)

2010.6.30 第6回運営委員会 2

電磁界情報センター 

	前回いただいたご意見(概要)	対処方針(案)
11	電磁界フォーラムの今後の課題として挙げられている、 ①パネルディスカッションの充実性に関する検討 ②コミュニケーション手法の改善について早急に取り組むべきである。	今後も引き続きアンケート調査の分析を進め、改善に努めていく。
12	ニューズレターについては、内容や装丁などをもう少し工夫すべきである。	2010年7月号より試行予定である。

2010.6.30 第6回運営委員会 3

電磁界情報センター 

## 添付資料：理念の変更案

現行	修正案
<p>中立な立場から、電磁界に関する科学的な情報をわかりやすく提供するとともに、「リスクコミュニケーション」の実践を通じて、電磁界の健康影響に関する利害関係者間のリスク認知のギャップを縮小する。</p>	<p>電磁界に関する科学的な情報を公平かつわかりやすく提供するとともに、「リスクコミュニケーション」の実践を通じて、電磁界の健康影響に関する利害関係者間のリスク認知のギャップを縮小する。</p>

(説明)

科学的情報を取り扱う組織として、「中立」であるべきことは当然である。第5回電磁界情報センター運営委員会でも指摘されたとおり、科学的な情報であれば、「安全」情報と「警告」情報とを公平に取り扱う、また、さまざまな利害関係者の意見を公平に取り扱う、との電磁界情報センターの姿勢を強調するために、上記のように修正したい。